

スガノ農機で畜力式プラウの実演が行われました

2021年2月

2021年2月8日に、畜力式プラウの実演が行われました。今回は、スガノ農機製造の畜力式プラウを初め、「音江村農業協同組合農機具工場」製やフランス JOURDANT 社製のぶどう畑用畜力式プラウの実演と性能比較検証です。アフリカ大陸セネガル出身のギセ・パパ・サンバ・ウトゥ氏がプラウで土を見事に反転し、従来の馬耕犁との違いを確認していただきました。同行したカメラマンが撮影した動画を編集して、現地のセネガルの皆さんに見ていただくそうです。



スガノ農機は、アフリカ等のフードバリューチェーン課題解決型市場開拓事業に参加させていただいています。